

経営管理ビザ

【厳格化】

日本、ついに本気。



「かわいそうな外国人」というお涙頂戴報道



鋭い矛盾：「30年も日本にいて、家まで買える財力があるなら、なぜ『永住権』をとらないのか？」

An iceberg floating in water. The tip of the iceberg is above the water line, and the much larger, jagged part is submerged below. A horizontal line represents the water surface. A line connects the tip of the iceberg to the text above it.

表向きの理由：「3000万円が用意できないから却下された」

隠された「不許可」の本当の理由

📄 永住権の要件未達
(犯罪歴、脱税、問題行動の疑い)

👤 反社会的活動を行う政治団体
(しばき隊・日本共産党等) との同席・関与

📄 「かわいそうな外国人」をダシにした、
不法移民対策への意図的な妨害工作

結論：経営管理ビザの適正化により、これら「不都合な真実」を持つ層への不正が禁じられたに過ぎない。

そもそも「経営・管理ビザ」とは何か？



経営・管理ビザ



これが「日本に住み続けるための最強のカード」として機能した結果、
需要が爆発し、致命的な「抜け穴」を生み出した。

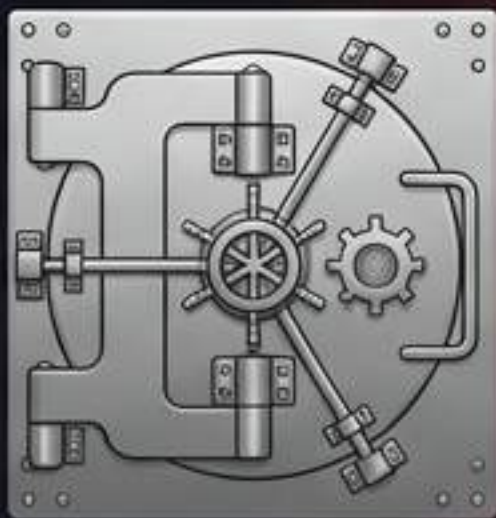
「OR」から「AND」へ。致命的な制度改正

【旧ルール】



資本金500万円 **[OR]** 常勤職員2名
(どちらか一方で突破可能)

【新ルール】



資本金3000万円 **[AND]** 常勤職員1名
+ 日本語能力(N2等)
(すべて必須)

一人でダミー店舗を切り盛りする
外国人経営者に対する、明確な宣
告。

「3000万円は厳しすぎる」の嘘。世界との比較



3000万円への引き上げは暴挙ではない。
約20年間放置され「格安ビザ」と揶揄された異常事態から、
ようやく【韓国と横並びの国際基準】に戻っただけである。

築古ビル1棟に「677社」。ペーパーカンパニーの実態

悪用の手口

悪用の手口

STEP 1: ダミー設立

老朽ビルに数十～数百のペーパーカンパニーを登記。

STEP 4: 逃亡・不法就労

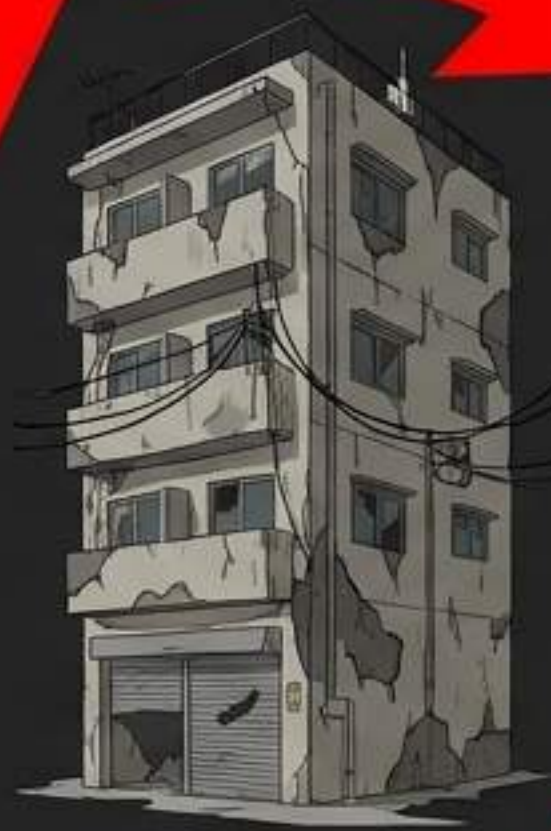
保険料を未納のまま帰国、または解体現場など不法就労の隠れ蓑に。

STEP 2: 名義貸し

出稼ぎ外国人を書類上の「社長」に仕立てる。

STEP 3: 医療タダ乗り

ビザ取得後、即座に健康保険に加入。高額医療を受診。



雑居ビル

真面目な外国人経営者が、これら「悪質ブローカー」のせいで肩身の狭い思いをしてきたのが旧制度の現実。

「突然追い出される」は嘘。3年間の猶予と本当の不許可理由

現在

【3年間の経過措置】

2028年10月

既存事業者は旧基準ベースで総合判断。
今すぐ3000万円がなくても更新可能。

- ⚠ 事業実態の証明不足 (名義貸しの疑い)
- ⚠ 公租公課の未履行 (税金・社会保険料の滞納)
- ⚠ 事業所の虚偽 (バーチャルオフィスの悪用)

猶予は真面目な事業者への配慮であり、
実態の薄いケースへの恩赦ではない。

これは「締め出し」ではなく「選別」である



終わる時代

誰でも来られる「格安移住ルート」。ルールを破り、抜け穴を使う者が得をする社会。



始まる時代

地域経済に貢献し、日本語を学び、秩序を守る人材を選ぶ時代。

制度を守る人が得をし、抜け穴を使う人が損をする。
あなたは、どちらの日本を望みますか？